

令和2年度学力検査問題

数 学 (4枚のうち その1)

受験 番号	番
----------	---

**1**  $a$  は実数の定数とし、2次関数  $f(x) = -3x^2 + 4ax$  ( $a-1 \leq x \leq a+1$ ) の最小値を  $m(a)$ 、最大値を  $M(a)$  とする。(1)  $m(a)$  を求め、 $b = m(a)$  のグラフを  $ab$  平面上にかけ。(2)  $M(a) - m(a)$  を求め、 $b = M(a) - m(a)$  のグラフを  $ab$  平面上にかけ。また、 $M(a) - m(a)$  の最小値を求めよ。(解答はこのページ内におさめること)

**2**  $xy$  平面において、原点  $O$  以外の点  $P(x, y)$  に対して、半直線  $OP$  上に  $OP \cdot OQ = 4$  を満たす点  $Q(s, t)$  をとる。(1) 点  $P(x, y)$  の座標  $x, y$  を、点  $Q(s, t)$  の座標  $s, t$  を用いて表せ。(2) 点  $P$  が直線  $x + 2y = 5$  上を動くとき、点  $Q$  の軌跡を求め  $xy$  平面上に図示せよ。(3)  $(x-1)^2 + (y-2)^2 < 5$  かつ  $x + 2y < 5$  を満たす領域を  $D$  とする。点  $P$  が領域  $D$  上を動くとき、点  $Q$  の動く領域を求め  $xy$  平面上に図示せよ。(解答はこのページ内におさめること)

令和 2 年度 学力 検 査 問 題

数 学 (4 枚のうち その 2)

受 験 番 号	番
------------	---

**3**  $P(x) = x^5 - 6x^4 + 13x^3 - 12x^2 + 4x$  とし、曲線  $y^2 = P(x)$  で囲まれる領域の面積を  $S$  とする。ただし、 $x, y$  は実数とする。(解答はこのページ内におさめること)

(1)  $P(x)$  を因数分解せよ。

(2) 曲線  $y^2 = P(x)$  の概形を  $xy$  平面上にかけ。その際、 $x$  の変化に対する  $y$  の増減を調べよ。なお、 $y$  の極値は求めなくてよい。

(3)  $S$  を求めよ。

令和2年度学力検査問題

数 学 (4枚のうち その3)

受 験 号	番
-------	---

4  $n+1$  個の箱があり、これらには 0 番の箱, 1 番の箱, …….,  $k$  番の箱, …….,  $n$  番の箱という名前がついている。ただし  $n$  は自然数とし、これら  $n+1$  個の箱は、外から見たときには区別がつかないものとする。また、 $k$  番の箱には、 $k$  個の赤玉と  $n-k$  個の白玉が入っている。A さんは、これら  $n+1$  個の箱から無作為に 1 個の箱を選んだ。選んだ箱を  $X$  とし、以後、この箱  $X$  において次の操作を何回も繰り返した。

操作：箱  $X$  から無作為に 1 個の玉を取り出し、取り出した玉の色を確認してから、その玉を箱  $X$  に戻す。

(解答はこのページ内におさめること)

(1) 1 回目の操作で取り出した玉が赤玉である確率を求めよ。また、1 回目の操作で取り出した玉が赤玉であったとき、箱  $X$  が  $k$  番の箱である確率を、 $n, k$  を用いて表せ。

(2) 1 回目, 2 回目の操作で取り出した玉が、いずれも赤玉である確率を、 $n$  を用いて表せ。

(3) 1 回目の操作で取り出した玉が赤玉であったとき、2 回目の操作で取り出した玉も赤玉である確率を、 $n$  を用いて表せ。

(4) 1 回目から  $m$  回目までの操作で取り出した玉がいずれも赤玉であったとき、 $m+1$  回目の操作で取り出した玉も赤玉である確率を  $p_m(n)$  とする。 $\lim_{n \rightarrow \infty} p_m(n)$  を、 $m$  を用いて表せ。

令和2年度学力検査問題

数 学 (4枚のうち その4)

受験 番号	番
----------	---

5 原点を  $O$  とする  $xyz$  空間に、3点  $A(3, 1, 2)$ ,  $B(5, -5, -2)$ ,  $C(1, -3, 4)$  がある。また、2点  $A, B$  を直径の両端とする球面を  $S$  とし、3点  $O, A, C$  を含む平面を  $\alpha$  とする。(解答はこのページ内におさめること)

(1) 球面  $S$  の方程式を求めよ。

(2) 直線  $AC$  と球面  $S$  の交点のうち、点  $A$  とは異なる点  $D$  の座標を求めよ。

(3) 点  $B$  から平面  $\alpha$  に下ろした垂線を  $BH$  とする。点  $H$  の座標を求めよ。

(4)  $\cos \angle ADH$  を求めよ。また、球面  $S$  と平面  $\alpha$  が交わってできる円の直径を求めよ。